

議会だより

第123号／2008.11



身体障害者福祉会主催の手をつなごうスポーツ大会



村の木「ラカンマキ」

第3回(9月)定例会

おもな内容

	ページ
●定例会で決まったこと……………	2
●一般質問(8名)……………	4
●臨時会で決まったこと……………	10
●議会活動の報告……………	11

発行／長生村議会

編集／議会だより編集委員会



村の花「ハマヒルガオ」

第3回議会定例会

平成20年第3回議会定例会を、9月17日から19日までの会期3日間で開催しました。

今定例会では、報告3件、認定5件、同意2件、議案10件、発議案1件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。
また、日程追加により議員発議1件の提出がありました。
一般質問では、8人の議員が論議を交わしました。

決算審査特別委員会を設置

平成19年度一般会計および4つの特別会計の決算の認定が監査委員の意見を付して、上程されました。

会計管理者より、歳入歳出について説明があり、続いて監査委員より意見書の説明がなされたあと、議長より決算審査特別委員会の設置提案があり、可決され7人の委員も決まりました。
監査委員の意見の内容は次のとおりです。

【抜粋】
「一般会計」については、多額の不納欠損額および収入未済額が生じているので、その減少に努力されたい。

「国民健康保険特別会計」については、「一般会計」と同様の指摘のほか、国民健康保険診療報酬支払準備基金の増額に努力されたい。

「老人保健特別会計」では健康診査事業との連携等により、医療給付金の削減に努力されたい。平成20年度から後期高齢者医療制度が運用されているので、より一層の事業運営に努力されたい。

「公共下水道事業特別会計」は、今後は経年による維持管理経費の支出増が予想されるため、財政調整基金を増額するなど検討されたい。

「介護保険特別会計」は介

護予防事業の充実により、給付費の削減に努力されたい。

以上の指摘のほか、特別会計全般に不納欠損額および収入未済額の縮減を指摘されていました。

細かい内容については決算審査特別委員会にて審査されます。

「決算審査特別委員会」の正副委員長および委員は次のとおりです。

委員長	柴崎 正臣
副委員長	関 克也
委員	高山 昌治
委員	高仲 茂
委員	緑川 千里
委員	片岡 啓治
委員	山口 裕之

平成19年度主要施策成果（決算書より抜粋）

（単位：千円）

事業名	事業成果	事業費
防災対策事業	津波・洪水による浸水予測地域の表示および避難場所等をまとめた防災マップの作成	2,480
八積駅周辺環境整備事業	駅北側周辺整備により利便性を確保し、定住人口増加と地域活性化を推進するための基金設置	100,000
放課後児童対策事業	一松学童保育所：新設 入所児童 八積学童20人、高根学童20人、一松学童19人	11,070
自立支援事業	障害者の自立支援を目的に全国共通に、介護給付・訓練等給付・自立支援医療給付のサービスを提供	87,579
合併処理浄化槽設置整備事業	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止 新設設置 31基 単独浄化槽転換 8基	12,336
地下水利用における施設地域の淡水浄化事業	青のり漁場の透明度確保、塩分濃度調整、生産量の増加のため、地下水ポンプ3基設置。事業費の3分の1を補助	933
防犯灯維持管理費	外灯修理 558箇所 外灯新設工事 15箇所 電気料金 4,293千円	6,347
小学校施設整備事業	八積小体育館（築25年）の改修工事 屋根全面改修、可動式天窓改修、照明器具取替え等	21,944
公民館バス購入事業	公民館バス老朽化に伴い新規購入 いすゞ大型バス 57人乗り	30,555
自動体外式除細動器（AED）購入事業	保健センター、文化会館、長生中学校の3箇所に備え付け	882

固定資産評価委員の選任同意について

固定資産評価審査委員会委員の3名のうち1名が、平成20年9月30日をもって、任期満了となるため、地方自治法第423条第3項の規定により、後任者として、新たに大橋隼男氏の選任について同意しました。

同氏は、永年千葉県庁に勤務され、人格・識見ともに優秀です。



大橋 隼男氏

教育委員会委員の任命同意について

平成20年9月30日で任期満了となる教育委員会委員に、齋藤有芳氏の再任が、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会に提案され同意しました。

同氏は、平成16年から同委員を1期努め、その実績も優れ、適任と認められたものです。



齋藤 有芳氏

村長等の給料の特例に関する条例について

9月議会定例会最終日に、3名の議員により発議案第2号が提案され、賛成多数で可決しました。

提案内容については、次のとおりです。
平成20年9月25日より平成21年3月31日までの期間を、村長10%、副村長・教育長は5%の給料を引き下げるための条例を制定するものです。

主な提案理由は次のとおりです。

村長は、自分の給料を10%引き下げると公言し、選挙戦略に利用したにもかかわらず、先の議会臨時会では、「再任された今、自分の給料の減額は考えていない」とのことでした。

村長選挙の3日後には国保税が値上げされ、行政負担の

用語解説

(下表の報告2号・3号※)

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、市町村の財政状況を公表することとなりました。

公表される財政の判断基準は次のとおりです。

健全化判断比率とは

①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4つの総称を健全化判断比率といいます。

資金不足比率とは

公営企業等の経営状況を、料金収入に対する資金不足の規模で表したのが、資金不足比率です。



9月定例会の審議結果一覧表

議案等番号	件名	議決結果	
報告第1号	諸般の報告(例月出納検査6、7月分)		
報告第2号	※平成19年度長生村健全化判断比率の報告について		
報告第3号	※平成19年度長生村公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について		
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意可決	全員一致
同意第2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意可決	全員一致
議案第1号	長生村安全で安心なまちづくり条例制定について	原案可決	全員一致
議案第2号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第3号	長生村認可地縁団体印鑑条例及び長生村墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第4号	長生村税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第5号	長生村ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	賛成多数
議案第6号	村道の路線認定について	産業土木常任委員会に付託(閉会中の継続審査)	
議案第7号	工事請負契約の締結について	原案可決	全員一致
議案第8号	平成20年度長生村一般会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
議案第9号	平成20年度長生村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員一致
議案第10号	平成20年度長生村介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員一致
発議案第1号	長生村議会会議規則の一部を改正する規則制定について	原案可決	全員一致
発議案第2号	村長等の給料の特例に関する条例制定について	原案可決	賛成多数
追加日程	議員派遣の件について(内容は、議会活動の報告11ページに掲載)	原案可決	全員一致

域内循環バスと天然ガスの活用について

酒井 洋樹 議員

議員

村長公約の中に、「村内の循環バスをつくる」というものがありました。村では現在、どのような検討・計画があるのか、また、他の市町での現況を伺います。

村長

外出支援事業との兼ね合いを考慮しつつ、循環バスの代替案も含め検討中です。

議員

他町の状況は、平成20年度予算額で、長南町約千5百万円、長柄町約9百万円、睦沢町約6百万円で、利用者は過去3年の平均で1日当たり、長南町46人、長柄町33人、睦沢町13人でした。1運行当たりは2〜5人という状況です。自治体運営の循環バスには問題があ

り、自動車メーカーやガスタービンエンジンを持つ日立、天然ガスを豊富に産出する白子町などと提携を結び、ガスエンジンの開発を企業へ提案すべきだと思います。

巡回バスのイメージ図



企画財
政課長

費用対効果を考慮し、村民にとって一番効果的な方法を考えていかなければなりません。

議員

需要が見込めない不特定少数へのサービスを、他町と同じ採算に乗らない方式で導入するのは正しい方法とは思えない。

導入するのなら、どのような形式でおこなうかを村長に伺います。

村長

同じ方式でおこなえば、赤字になるのは明らかですが、村民から循環バスが欲しいと言われているので実現したいと考えています。

八積駅北側開発について

議員

検討されている八積駅北側開発について、現段階での進捗状況、およびビジョン、プランなどを伺います。

村長

北側開発は、駅の交通結節点機能の向上と駅周辺の一体的整備をおこなうものです。将来的にはバスやタクシーなど公共交通を入れることで、高齢化社会への対応や利用者の利便向上に寄与すると考えます。

議員

橋上駅にして、生活密着な診療科目（内科・小児科など）の医院を誘致し、医院と連携した託児所を設置すれば、事実上の病児保育も実現します。

徒歩0分の医院群を抱える駅は乗降客数が伸び、快速列車を停めるための交渉もやりやすくなります。駅舎に役場出張所を設け各

種証明書の発行サービスをおこなえば、PFI（※）での建設もありえます。

ホーム全部を覆う形で駅舎を作れば、公約から4年、未だ実現しないホームの屋根がけが解決するばかりか、「金を生む屋根」ができあがる。

村の見解を伺います。

※PFI＝民間資金を利用した、公共サービスの提供

企画財
政課長

平成23年度着手に向け検討を進める状況ですが、自由通路にしても将来的に橋上駅ができるよう進めるべきではないか、JRと十分な協議が必要です。

駅前広場も「安全・安心なまちづくり」がテーマであり、なにができるかは別として、交番や出張所のようなものも必要です。

また、利用者の利便性向上が一番との認識で、地域に密着した形で、さらに経済効果もあらわれるものを十分検討していきたいと考えます。

酒井議員から他にこのような質問もありました

◆各種資料の電子データ化について

◆千葉県議会において可決された、北朝鮮への制裁継続を求める意見書について

一期目の村長公約の検証

緑川 千里 議員

議員

村長が一期目に掲げた「政策実現」の、公約内容について質問します。

村長

今後、各地域で環境美化推進員を中心に、環境美化活動に取り組んでいただきたいと思います。

議員

公約の八積駅ホーム屋根掛けが、今後予定する駅北側整備計画と重複し、無駄な経費とならないか伺います。

村長

駅ホーム屋根掛けについては、現在計画している駅北側整備と併せて出来ないかJRと協議を進



役場庁舎

め、経費については無駄とならないよう、計画的に進めて行きます。

議員

若者の雇用対策と道の駅設置について、今期の公約から無くなつたが、その理由について伺います。

村長

雇用対策は、引き続き努力いたします。今期については健康者を含め障害者の雇用促進についても、施策配慮をしたところですが、道の駅設置については、既存の農産物直売所の有効活用を図ることとしました。

村長給料カットで財政改革の実行を

議員

村長は、行財政改革の実績として、自らの給料カットを有権者に訴え、一要因として支持されました。

については、再選前の6月ま

で実行していた給料等一部カットの継続について、今9月定例議会においても実施提案しない理由は何か伺います。

村長

近隣3町の首長との協議で、今年度から本来の給料に、とのことですが、長生村特別職等報酬審議会への諮問と意見をお聞きしてから考えます。

議員

有権者に向けた発言は、村特別職等報酬審議会の意見より重く、給料カットの継続は、村長自身の判断で行うべきと考えるが如何か。

村長

先ほどのとおり、村の中に特別職等報酬審議会を設けていますので、今後、審議会へ提案を出し、諮問・協議いただいて、審議会の意見を待って、執行部で更に検討してからと考えます。

議員

有権者は当然、村長が引き続き経費節減の努力を実行しているものと判断していますので、他町は別として財政改革のため、給料等一部カットについて、公言の実行を要望いたします。

談合を排除する施策とは

議員

村長は6月まで、談合を排除する施策を講じたと発表していましたが、8月、村発注の空調設備工事に談合の疑いが発生しました。

談合を排除する施策とはどのようなことか伺います。

村長

一、予定価格を事前に公表すること。
二、指名業者は入札後に公表すること。

議員

三、公募型の競争入札の導入等を行ったこと等々です。
千葉県では、予定価格の公表を事前から事後に変える検討をしています。

副村長

今後の長生村の対策はどのように考えるか伺います。
議員ご指摘も含め、透明性・公正性・競争性を確保するため、さらに研究、努力してまいります。
8月30日の新聞報道による空調設備工事の談合情報の状況について伺います。

村長

8月29日、報道機関からの事前情報により入札を延期しまして、9月1日に公正入札調査委員会を組織し、同5日に関係者の事情聴取を行いました。不正は認められませんでした。

介護保険、低所得者に減免制度を

鈴木 征男 議員

議員

今年行われる第四期介護保険事業計画見直しについて、村の考えを伺います。

介護保険料の値上げをおさえ、低所得者に対する減免制度をつくるように求めます。

介護保険の制度改善を進めるには、国庫負担を計画的に引き上げることが重要ですが、考えを伺います。

村長

第四期計画では介護予防を充実することが重要と考えています。減免制度について基準を設け、実施しています。

内容は、災害・失業など4項目の減免を規定しており、低所得者の減免措置の拡大は慎重に検討したいと考えています。

国庫負担金を増やすように国に求める考えで、郡内の町村会で協議します。

議員

恒常的に所得が低い方の減免はどうすれば可能か伺います。

健康推進課長 一般会計からの繰り入れ等が考えら

れます。

介護保険運営協議会で議論し、最終的な結論を出していきたいと考えています。

議員

介護保険の減免制度については、議会からも要望が出ており、村長公約も出ています。

今回決断しないと3年後となり、実現するように要望します。

健康づくりの村、老人クラブ育成を

議員

村の60歳以上の人口が4700人を超えています。高齢者の団体・クラブの組織化の現状について村の考えを伺います。

老人クラブは、生きがいと健康づくり、レクリエーション、社会奉仕など活動し、村内各地域で果たす役割は大きいものがあります。

村の老人クラブの組織が減っていますが、その原因について村の考えをお聞きます。

村長

老人クラブは9団体、315名の会

員が活動しています。高齢者も参加している公民館の自主クラブは50団体です。

組織が減った原因は、加入はまだ早い、老人クラブという名称に抵抗がある、入りづらい面があるなど、老人クラブの内容が十分伝わっていないなどがあります。

また、会長職等役員の後継問題もあると考えられます。



老人クラブ総会

議員

老人クラブの役員さんが、「引きこもり」のお年寄りに、一緒にお茶を飲もうなど、誘う努力をして、健康に生きられる手助けをしています、お年寄りの健康づくりからみても村として、育成に努力を求めます。

福祉課長

老人クラブや社会福祉協議会と今後協議し、研究してまいります。

財政の公表、くらし重視の財政計画を

議員

村の財政状況について住民にわかり

やすく公表する事と、今後の財政計画見直しの進み具合について、村の考えを伺います。

村長

本年度より実施の財政健全化法による財政健全化判断比率は、住民にわかりやすく公表します。財政計画の見直しについては12月議会を別途に示したいと考えています。

議員

八積駅周辺整備事業が進めば、建設費が膨らみ財政が悪くなるのではないかと。財政計画見直しでは、これらを抑制すべきだが、村の考えを伺います。

企画財政課長

財政計画の中身は、長生中学校校舎建設、駅周辺開発も予測しながらの計画になります。

議員

予算をたてる基本は福祉、暮らし、教育を最優先と考えるが、村の見解をお聞きます。

企画財政課長

福祉を優先にこの意味で道路、河川の整備もあり多様なところが福祉につながります。

駅は今後の村の運営に欠くことのできない事業であると認識しております。



子育て支援について①

小高 陽一 議員

議員

本村では、就学前乳幼児の医療費助成を平成20年度から小学校3年生まで引き上げる方針です。それに対し、教育民生常任委員会では、「医療費助成だけが子育て支援なのか」と考え、本当に保護者が望む支援策は何かの、アンケートを行ないました。

3保育所の保護者に対し、308通配付し、回収率は80%でした。最も望む支援策は主要7項目の中から選んでもらい、第1位は病児保育（子どもが病気で預けられる施設）の実施でした。

また、自由意見として76件の貴重な声もいただきました。このアンケート結果に対して村長の見解を伺います。

村長

アンケートの結果を大変興味深く見させていただきました。執行部は、子育て中の保護者の皆様の貴重なご意見や分析されたデータを参考に、今後の子育て支援策に反映させてまいります。

議員

保護者の要望の1位であった病児保育についてどう考えますか、また、私たちが視察した近隣の某医院では、「長生村が望むなら受け入れは可能です。」と話しています。

村としての協議はどうなっているのか伺います。



病児保育所の一室

福祉課長

病児保育を実施する場合、村内にある医療機関に併設して実施する方法と、すでに病児保育を実施している医療機関と提携し、利用料の一部を助成する方法の2通りを検討してきました。

議員

前者の場合、建設事業費や運営維持費など財政負担が大きな課題ですので、本村から車で10分程度で通院できる医院と提携するのが一つの方法と判断し、これから詳細について協議していく予定です。現在行なわれている就学前乳幼児医療費助成の19年度実績と、今後行なわれる小学校3年生までの補助が予算ベースでどの程度かかるのか伺います。

村長

平成19年度の就学前医療費助成は1万828件で、助成金は2350万6千円です。

小学校3年生までの医療費助成は今年12月1日より実施しますが、4ヶ月分で184万円を見込んでいます。

さらなる年齢の引き上げについて、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることによって、少子化対策の一助になる



と信じており、最終目標は中学校3年生までを考えていますが、他の子育て支援策とも総合的に判断し、年齢の引き上げを段階的に実施したいと考えています。

議員

アンケートにいた
だいた生の声を紹
介します。

「医療費の無料化について、中学卒業までを検討しているようですが、大きくなれば自分の体調も言葉でしっかり伝えるようになるので、幼児期と比べ病院へ行く回数も減ると思いますので、全て無料にしろとも、何回までは無料で、それ以上は自己負担でという案も考えてもらいたい」
単純に助成年齢を引き上げてゆくことは、行政の行き過ぎたサービスと思います。他の子育て支援策、あるいは、さらに厳しさを増す高齢者への支援も考えてくれるよう要望します。

子育て支援 について②

片岡 啓治 議員

認定こども園に ついて

議員

小高議員に続いて、アンケートに基づき質問いたします。

保護者の第2位の要望です。過日、教育民生常任委員会で睦沢こども園を視察し意見交換等を行いました。

本村では、幼稚園がないため、幼児教育に不安を持つ保護者が多く、対策が必要と思えますので、村長の考えを伺います。

村長

現状の保育施設設備や施設拡張の余裕がないので、ただちに認定こども園を実施することはできませんが、次世代育成支援地域行動計画の後期計画策定



睦沢こども園

に向けて、調査検討を進めます。

議員

調査検討するとの答弁ですが、方向性、素案等あればお答え頂きたい。

福祉課長

「後期計画」は平成22年度より始めます。今年度中にアンケートを実施し、結果を分析し、平成21年度末までにまとめる予定です。

5年前の前期計画策定時のアンケート内容を加味し、認定こども園などの新規施策を加える考えです。

延長保育について

議員

第3位の要望です。フルタイム勤務の

お母さん方は午後6時のお迎えは難しいとの事です。遠隔地勤務の方はより大変だと思います。そういう方々のためにも、延長保育実施について前向きな答弁を願います。

村長

現在、朝1時間、夕方1時間30分延長し、午前7時30分から午後6時まで実施。更なる延長は要望も多く、必要性を感じており、受益者負担を原則とし、実施に向けて検討します。

議員

より具体的な実施に向けての目標期の提示を頂きたい。

福祉課長

勤務体制の検討、経費面の受益者負担の理解が得られた時点で実施したい。

土日保育について

議員

第4位の要望です。土曜保育は現在、八積保育所のみで実施しているが、土・日にお仕事をされている方も多くいます。休祝日保育の現状と、将来的な考えを伺います。

村長

現在、土曜保育を午前7時30分から午後5時まで実施し、1日平均16人、多い日は22人程度の利用数ですので1ヶ所で開催しています。今後の状況によ

り、保育時間の延長や実施保育所等について検討していきたい。

日曜、祝日等の休日保育の実施については、現時点では考えておりません。

議員

土曜保育の充実を検討していくとの答弁ですが、次世代育成支援地域行動計画・後期計画の中に繰り入れるのか伺います。

また、日曜祝日の休日保育について、現時点では考えていないとの答弁ですが、サービス業等にお勤めの方は苦慮しています。一考が必要だと思いますが併せて答弁を頂きたい。

福祉課長

保育時間の延長については、通常保育の延長と併せて検討します。実施保育所については、利用状況によるが、当分の間は八積保育所1ヶ所で開催していきます。

休日保育については、後期計画策定の中で検討していきます。

*片岡議員から他に

このような質問もありました*

◇送迎バスの運行について

◇一時保育について

◇0歳児保育について



議員

戦後、女性のライフスタイルが多様化する中、女性を取り巻く健康問題がますます注目されています。その中で特に若い人の乳ガンや子宮(頸)ガンが増えています。そこで次の3点について伺います。

女性の健康支援について

高瀬美智子 議員

- ① 村の乳ガン・子宮ガン検診に対する受診率について
- ② 乳ガン・子宮ガン患者数などの推移について
- ③ ガン予防及び早期発見の推移について。



婦人科検診会場

村長

① 平成19年度の乳ガン検診の受診者数は515人で受診率79・6%です。子宮ガンの受診者数は1341人で受診率71%で、全国からみると村の受診率は高い方です。

② 患者数の推移は、平成15年度から19年度では、乳ガン13名、子宮ガン3名が、早期発

国民保護計画について

議員

平成16年9月に国民保護法が制定され、村には災害が発生した場合に、村民の生命、身体及び財産を保護する重要な責務があります。

村長

県内では、長生村だけ保護計画が策定されておりません。村長の考えを伺います。

国民保護法は、外部からの武力攻撃に伴う被害等を最小に抑えるため、国・県・村が相互に連携、協力し、村民の避難や救援措置等を行うことを目的としています。県では平成18年1月に策定されました。本村でも計画の策定を現在検討しているところです。

議員

村長の答弁によりますと考えていると伺います。

総務課長

20年度は予算措置してありませんので、21年度以降に作成したいと考えています。

国保税の値上げは公約からずれたと認識している

関 克也 議員

議員

今年度の国民健康保険税は一人当たり平均で約23%の値上げが行われました。社会保障として国保を運営する点と、村長公約に対する立場から見て、村長の見解を伺います。

村長

被保険者への負担増を避けるため一般会計からの繰り入れで値上げしない考えでした。6月定例議会でも可決されなかったため、当初の値上げ幅を50%に抑えた提案をさせていただきました。

議員

値上げを抑える公約からズレが出たと認識しています。

19年度の決算案では国保税の滞納が2億円を超えました。資格証明書の発行基準について、発行しない世帯を明確にするよう伺います。

村長

資格証明書は今年6月1日現在で5世帯であり、短期保険証は350世帯に交付しています。

資格証明書発行基準は「1年以上納付実績がなく、納税相談に応じない方」です。

議員

増税により国保税を払えない村民が増える可能性があり、申請減免ができるようにすることが最低限必要ではないか伺います。

村長

長生村にあつた基準の作成を検討中です。



八積駅北側開発について

議員

八積駅周辺整備で、駅北側を整備するには、駅橋上化やエレベーター設置などが不可欠で事業規模が大きくなってしまっています。

村がこの間、答弁している『平成23年度着工』は無理であり、当初計画していたところに、次の第5次総合計画の10年の中で住民の声を聞いてじっくり検討すべきです。

八積駅の北側に幅22メートル、長さ320メートルの都市計画道路を作り開発を進めるといのは、八積駅に必要なのか大変疑問です。都市計画道路建設が前提の北側開発を少なくとも凍結することについて村の見解を聞きます。

村長

八積駅の利便性向上は村民のかねてからの要望であり実現させていきたい。駅利用者が増える要因としては城之内開発が進められている大学建設が平成25年度に予定され、駅利用者増の一因になると考えます。

議員

仮称・駅整備委員会を作り、村民から公募を募って開かれた駅整備計画を検討すべきではないか。

村長

計画段階から住民の声を取り入れるため、ワークショップなどで住民参加を進めてきましたが、都市計画審議会や総合開発審議会に諮り計画策定を行います。

新たに委員会を組織する考えはありません。



八積駅南側

議員

この開発は様々な事例を研究して慎重に進める必要があり、開発を急がないことです。次の総合計画10年をかけて慎重に考えるが村の見解を伺います。

企画財政課長

平成23年度から、まちづくり交付金事業を導入する計画であり、23年度から5年間で実施したい。

*関係員から他に

このような質問もありました*

◇上市場〜七井土〜茂原駅区間のバス路線廃止問題について

議員

村は知的障がい者が、自立できる環境の構想をお持ちなのか、また、長生高等専門学校の跡地を福祉施設の利用として考えられないか伺います。

健康推進課長

障害福祉計画を策定し、障害者自立支援法に基づき自立に向けた訓練をしています。

就労移行支援は一般企業に就労希望する者4名が、一松工房の木工作業班や漬物班で就労に向けて訓練しています。就労継続支援は長柄町NPO法人に2名が割箸の袋詰め作業を行ない、また、茂原市NPO法人では1名が煎餅の袋詰め作業を行っています。共同生活援助は館山市NPO法人に1名、また、茂原市

知的障がい者の自立支援対策について

山口 裕之 議員



一松工房でEMボカシを天日干ししている所

の児童愛護会に1名が入所しています。長生高等専門学校の跡地について、村では利用構想は考えていません。

議員

就労条件や工賃の問題、また利用施設が分散するなど、不便な事が多いとわかりました。

保護者の意見では、村内の居住地域で身近に利用できる自活訓練施設が求められています。

ぜひ、ご検討いただきたいと思っています。

村長の政治姿勢と行政モラルの信頼回復について

議員

教職員採用人事ならびに役場職員の採用についてどのような考えが伺えます。

教育長

市町村の教育委員会には人事権がありません。

千葉県は、採用基準を設け、試験問題や解答を公表しています。

したがって、調査の及ばない範囲であると認識しています。

総務課長

職員採用は総合事務組合に委託をし、筆記試験は村で採点をしています。

また、作文と面接は総務課長ほか4、5名で行っていますので不正は考えられません。

議員

特別職の給与が増額されたと聞きましたが事実関係を伺います。

総務課長

特別職給料の特例条例については、平成18年4月1日から平成19年3月末日までは、村長10%、副村長・教育長5%の減額をしていました。

その後、平成19年4月1日から平成20年7月16日までは期末手当も同率で減額しています。

ます。

また、退職金の基礎額は、特例条例が適用され10%の減額で支給されました。

平成20年7月17日以降は本条例に戻しています。

議員

村長は、公費での私的出張の回数は多いが、国や県への陳情はしていないとあるが、いかなものか。

村長

これまで公費での私的出張は一度もありません。

また、国・県への陳情は、全国町村会の大会や県町村会等の機会を通して行っています。

子育て支援の充実のために

議員

子育てステーションを設置するなど（育児や教育に関する相談・情報発信や交流の場）支援環境づくりのお考えはありませんか。

福祉課長

村は、各施設で育児や教育の相談・情報の発信などの事業を実施しています。

議員

なかよし広場、高根学童保育所や長生ふれあい館の一般開放の認知度や利用状況はどうですか。

福祉課長

なかよし広場は中央公民館で行われ、長生村子育て・お友達づくり情報誌に載せてあり、毎回4組程度の利用があります。

また、高根学童保育所や長生ふれあい館については、利用時間に制限があり、これまでの利用実績はありませんので、今後は子育て・お友達づくり情報誌に掲載してお知らせします。



第2回議会臨時会

平成20年第2回議会臨時会が、7月17日に開会されました。

今臨時会では、総合開発審議会委員の指名、農業委員会委員の推薦および一般会計の専決処分が上程され、原案どおり可決しました。

総合開発審議会委員の指名

任期をむかえた総合開発審議会委員の選任が、議長の指名推薦により行われました。

これにより総合開発審議会条例第4条にもとづく『村議会議員のうち村議会が指名する委員・3人』の再任が決まりました。

総合開発審議会委員

委員 柴崎 正臣
委員 緑川 千里
委員 片岡 啓治

農業委員会委員の議会推薦

農業委員会委員の任期が7月19日に満了となるため、各常任委員会委員長3名による発議案が提出されました。

農業委員会等に関する法律第12条第2項の規定により、議会からは農業委員を1名推薦することを諮り決定しました。

発議案の内容については、小高陽一議員を農業委員会委員

員に推薦するというものであり、採決の結果、原案のとおり可決しました。

長生村岩沼619番地
昭和27年7月16日生



小高 陽一氏

専決処分

一般会計補正予算

地方自治法第179条第1項の規定により、一般会計補正予算（第一号）を専決処分した事件の承認について説明があり、質疑の結果、原案のとおり可決しました。

内容については法の定めにより、法人住民税を予定納税していた村内大手企業が、円高による為替損失のため収益が低下し、3860万円を還付することとなりました。

このため予算不足が生じ、2500万円の補正をしたものです。

なお、補正に係る財源は、19年度繰越金を充てることとなります。



議会活動の

報告

議会・議員の定例会や臨時会以外の活動を報告します。

全員協議会の開催について

- 3回の全員協議会を開催しました。
内容は、次のとおりです。
- ① 6月25日協議事項
長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
 - ② 平成20年度長生村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
 - ① 7月14日協議事項
長生村農業委員会委員の議会推薦について
 - ② 総合開発審議会委員の指名について
 - ③ 第5次総合計画策定スケジュールについて
 - ① 9月17日協議事項
財政健全化判断比率に関する説明
 - ② 第5次総合計画策定に関する報告

議員・職員合同研修

- 8月21日、長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会が政治評論家の吹浦忠正氏を講師に迎え、開催されました。
- 吹浦先生からは、地方自治を考える「その理解と誤解」との演題で講演されました。
- 内容は次のとおりです。
- ① 最大の問題は社会の劣化
 - ② 行政は守備範囲を守れ
 - ③ 議員の役割
- その他の講演をいただき、大変勉強になりました。



子育て支援アンケートを実施

- 7月下旬、3保育所の保護者に対し、アンケートを行ないました。
- 質問① 保育所名
- 質問② 子供の年齢
- 質問③ 最も望む子育て支援策に3つ〇をつけてください
- A 認定こども園（幼保一体型施設）の設置
- B 病児保育の実施
- C 0歳児保育の充実
- D 延長保育の充実
- E 土曜、休日保育の実施
- F 保育所送迎バスの実施
- G 一時保育の充実
- 質問④ 自由に意見をお願いします。
- 308通配付し、回収数247、回収率80%でした。最も望む支援策は病児保育で以下、A、D、E、F、G、Cの順でした。

先進地視察

- 10月15日、16日に先進地視察を行ないました。
- 初日は八街駅周辺整備事業を視察し、駅橋上化と自由通路で約15億円、駅北側区画整理事業で50数億円の大事業で、駅舎と自由通路は平成16年から17年に供用開始され、利便性が向上していました。
- 2日目のグリーンふるさと振興機構は、茨城県が主導して、県北部の7市町の内発的な開発を進めることで定住人口を増やすことをめざし事業を行っています。
- 特産品の開発や、空き家を活用して定住者を増やすなど、県と市町が連携した事業等が優れていました。



議会 日誌

*議長・議員が出席または参加の行事

9月	6日	長生中学校運動会
	9日	長生中学校施設整備委員会
	11日	介護保険運営協議会
	14日	敬老ながいき祭り
	17日	全員協議会
	17日	第3回定例会
	18日	第3回定例会
	19日	各保育所運動会
	27日	各保育所運動会
10月	1日	郡町村議長会視察研修
	2日	郡町村議長会視察研修
	3日	広域組合議会決算審査特別委員会
	4日	水防訓練
	10日	議会だより編集委員会
11月	2日	産業まつり
	3日	文化祭
	13日	海を歩こう大会
	15日	村議会先進地研修視察
	16日	手をつなごうスポーツ大会
	19日	議会だより編集委員会
	20日	議会だより編集委員会
	21日	第3回臨時会
	26日	ちようせい子ども祭り
	27日	県町村議長会理事会
	28日	産業土木常任委員会
	29日	総合開発審議会
	29日	議会だより編集委員会
	30日	新政クラブ研修会
	31日	後期高齢者医療広域連合議会
12月	3日	議会運営委員会
	10日	第4回定例会
	3日	睦沢町制施行二十五周年記念式典
	4日	議会だより編集委員会
	5日	決算審査特別委員会
	6日	決算審査特別委員会
	7日	決算審査特別委員会
	11日	正副議長研修会
	17日	広域組合議会定例会
	17日	広域組合議会定例会
	19日	後期高齢者医療広域連合議会定例会
	28日	町村議長会全国大会
	28日	郡市負担金審議会



先進地視察研修先の八街駅



子ども祭りで人気のスターシャトル



産業土木常任委員会の現地調査

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、皆さんも傍聴してみたいかがでしよう。

議会の《定例会》は、3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。



次の「12月定例会」は12月10日(水)から開かれる予定です。

また、議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

メール：taiyo-kun@vill.chosei.chiba.jp

編集後記

執筆は10月。さわやかな秋本番、村民の皆様にはますますお元氣のことと思います。

今、村での出来事は秋の催事で盛り沢山です。村民体育祭に替わる、海を歩こう大会や子ども祭り、文化祭、産業まつりと、関係者のご努力で、村民の皆様楽しんでいただく機会が多くあります。

どうか皆様には、大いに身体を動かしていただき、いつまでもお元氣で健康にお過ごしただくきっかけとしていただければ幸いです。

国政では、9月24日に麻生太郎氏が第92代59人目の総理大臣になり、千葉県から森英介氏が法相、浜田靖一氏が防衛相にと、二人の大臣が誕生しました。

これから冬に向かい、村民の皆様には、どうかお身体にご自愛いただき元氣にお過ごしただきますよう、祈念申し上げ編集後記いたします。

今後とも議会だよりのご愛読よろしくお願い申し上げます。

(副委員長)